

私立大学図書館協会 2013年度西地区部会第3回役員会議事要録

1. 日 時：2014年3月7日（金）10：30～13：30
2. 場 所：京都ガーデンパレス 2階「鞍馬」
3. 出 席：9校23名

<敬称略>

役員名称	大 学 名	職 名	氏 名
会長校	立命館大学	図書館長	平野 仁彦
		図書館次長	武山 精志
		図書館サービス課	高橋千穂里
監事校	広島修道大学	図書館長	今石 正人
		図書課長	社家 彰夫
		図書課担当課長	木村 千鶴
東海地区理事校	中部大学	課長	蓑島 智子
		担当課長	稲垣 啓吾
京都地区理事校	奈良産業大学	図書館長	岩見 昭三
		図書館事務室長	松尾 健
阪神地区理事校	流通科学大学	図書館長	野口 博司
		事務長補佐	山口 和美
		司書	平林 達也
中国・四国地区理事校	四国大学	附属図書館長	西尾 幸郎
		参事	吉田 一彦
		主幹	山本 哲也
九州地区理事校	久留米大学	課長	熊谷 まゆみ
		課長補佐	二又 紅美子
総会当番校（2014年度）	神戸学院大学	図書館・情報処理センター事務部長	吉見 直毅
部会長校	愛知学院大学	館長	寶多 國弘
		事務長	足立 祐輔
		事務長補佐	大平 龍玄
		係長	藤岡 聖子

出席 9校 23名

議事に先立ち、部会長校 愛知学院大学図書館情報センター館長 寶多國弘、会長校 立命館大学図書館長 平野仁彦から挨拶があり、引き続き、出席者全員が自己紹介を行った。議長は、部会長校 愛知学院大学図書館情報センター館長 寶多國弘が担当した。

## 議事

### I 報告事項

1. 2013年度西地区部会会務報告（2013年8月～2014年2月）  
部会長校 愛知学院大学（足立）より、配付資料（pp.3～4）に基づき報告があった。
2. 2013年度予算執行状況報告  
部会長校 愛知学院大学（足立）より、2014年3月7日現在の予算執行状況について、配付資料（p.5）に基づき報告があった。
3. 2013年度各地区協議会会務報告及び各地区協議会研究会報告（2013年8月～2014年2月）  
東海地区：東海地区協議会理事校 中部大学（菟島）より、配付資料（pp.6～7）に基づき報告があった。  
京都地区：京都地区協議会理事校 奈良産業大学（松尾）より、配付資料（pp.7～9）に基づき報告があった。  
阪神地区：阪神地区協議会理事校 流通科学大学（平林）より、配付資料（pp.9～11）に基づき報告があった。  
中国・四国地区：中国・四国地区協議会理事校 四国大学（山本）より、配付資料（p.11）に基づき報告があった。  
九州地区：九州地区協議会理事校 久留米大学（熊谷）より、配付資料（pp.11～13）に基づき報告があった。
4. 2013年度私立大学図書館協会会務報告（2013年8月～2014年2月）  
会長校 立命館大学（武山）より、協会会務、委員会会務及び協会関連事項について、配付資料（pp.14～23）に基づき報告があった。
5. その他  
中国・四国地区協議会理事校 四国大学（山本）より、中国・四国地区の館名変更校の記載について確認があり、部会長校 愛知学院大学（足立）より平成26年度掲載の館名変更となる旨、回答があった。  
会長校 立命館大学（平野）より、東海地区の第2回研究会の具体的内容についての問い合わせに併せ、各地区の活動資金と交付金使用の実情について確認があった。研究会内容については、東海地区協議会理事校 中部大学（菟島）より協議会ホームページに詳細掲載の旨、回答があった。活動資金と交付金については、部会長校 愛知学院大学（足立）より、[確認事項その他]で各地区協議会の繰越金状況等を聞き合わせ、今後の検討課題とする旨、回答があった。

### II 協議事項

1. 2014年度西地区部会事業計画（案）及び予算（案）について  
配付資料（p.24）に基づき提案があり、審議の結果、原案とおりに承認された。なお、

一部、予算額記載誤記があったため、口頭で訂正し、後日再配付とした。

2. 2014年度予算の暫定執行について

部会長校 愛知学院大学（足立）より、標記の件について配付資料（p.25）に基づき、以下の提案があり、審議の結果、承認された。

2014年度予算が承認されるのは、2014年6月13日（金）に神戸学院大学で開催される西地区部会総会においてである。よって、2014年4月1日以降6月13日までの期間についての部会活動は、2014年度予算額の範囲内で暫定予算として執行する。

3. 2014年度西地区部会総会開催概要（案）について

総会当番校の神戸学院大学（吉見）より、配付資料（p.25）に基づき提案があった。開始時間は、当日の交通状況を鑑み、30分程度繰り下げることも想定していること、館長懇話会は2013年度と同テーマ「大学図書館に求められる学習支援について」、2会場で行うこと、講演と見学については、3月中に詳細を決定する旨、説明があり、承認された。

4. 2014年度西地区部会研究会開催概要（案）について

部会長校 愛知学院大学（足立）より、配付資料（p.26）に基づき提案があった。研究発表については、従来の5地区各1名ではなく4地区各1名の選出となったこと、記念講演の演題については6月上旬までに決定する旨、説明があり、承認された。

会長校 立命館大学（平野）より、メインテーマの「大学図書館と学修支援」と発表タイトル中の“学習支援”について指摘があった。部会総会 館長懇話会でも“学習”となっているため、“学修”と“学習”の使い分けを発表者に確認することとなった。

監事校 広島修道大学（木村）より、4地区各1名となった事情について確認があり、該当の阪神地区理事校 流通科学大学（平林）より、公募と発表内容の充実を重視した部会長校の意向を尊重した結果、発表者選出無しとなったこと、阪神地区においては今後公募を重視し積極的な姿勢であることの説明があった。併せて、部会長校 愛知学院大学（足立）より、5地区各1名選出の必要はなく、無理な発表より公募を重視したいこと、発表者（校）ローテーション制としている京都地区の例もあるため、発表者無しでも良いということではないとの補足説明があった。

5. その他

九州地区理事校 久留米大学（熊谷）より、西地区部会役員会、東西合同役員会が同日開催される場合の時間帯と2日間開催の可否の確認があった。会長校の都合もあるため、今後の検討課題とした。

III 承合事項

なし

IV 確認事項

1. 2014・2015年度西地区部会役員校について

部会長校 愛知学院大学（足立）より、配付資料（p.27）に基づき、説明があり確認した。

2. 2014・2015年度西地区部会当番校について

部会長校 愛知学院大学（足立）より、配付資料（p.27）に基づき、説明があり確認した。

3. 2014年度西地区部会関連行事日程（案）について

部会長校 愛知学院大学（足立）より、配付資料（p.28）に基づき、説明があり確認した。

4. その他

部会長校 愛知学院大学（足立）より、部会総会の館長懇話会テーマ「大学図書館に求められる学習支援」について、平成25年度と同テーマであるが、平成26年度はサブテーマ「ラーニングスペースの活用を通して」は外し、幅広く再度、懇談するかたちとすることの説明があった。

部会長校 愛知学院大学（足立）より、2015年度・2016年度協会関係各委員の選出は2014年7月頃を目処としているため、各委員の選出について協力依頼があった。また、配付資料（pp.29～30）に基づき、2018年度までの役員校・当番校選出も2014年度中に行う旨、併せて協力依頼があった。

部会長校 愛知学院大学（足立）より、会則改正（案）に基づき、第13条の部会長校と該当理事校の議決権の関係について確認した。会則改正が承認された場合は、西地区部会役員校選出に関する部会細則（昭和46年4月1日施行）も廃止の見込みとなる旨、併せて説明があった。

以上